

令和元年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
作業技術研究会（夏期）開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
農研機構東北農業研究センター
水田作研究領域長（部会長） 石井卓朗
生産基盤研究領域長（副部会長） 中山壮一

1. 趣 旨

平成26年度に農林水産省において「スマート農業の実現に向けた研究会」検討結果の中間とりまとめが報告されて以降、官民挙げたスマート農業技術の導入の取り組みが拡大している。スマート農業機器の利用により、より省力的に作業が可能になる一方で、生産現場での利用場面では様々な課題が生じている。そこで、本研究会では普及段階にある技術についての課題を整理し、今後の普及のための対応について情報交換を行う。

2. 開催日時 令和元年8月27日（火）13:00 ～ 8月28日（水）12:30

3. 開催場所

- (1) シンポジウム*：福島大学共生システム理工学類後援募金記念棟 会議室
(福島市金谷川1番地)
- (2) 現地見学会*： ふくしま逢瀬ワイナリー（郡山市逢瀬町多田野山田原 字郷土郷土2番地）
- (3) 検討会： 郡山市労働福祉会館第2会議室（郡山市虎丸町7-7）
*：農業食料工学会東北支部との合同開催

4. 日 程

- 1) シンポジウム 8月27日（火） 13:00～17:00
テーマ：「スマート農業技術の普及における現状と課題」
 - (1) 今後の農業におけるスマート農業技術の展望（仮題）
福島大学農学群食農学類 学類長 生源寺眞一 氏
 - (2) 福島県におけるスマート農業技術導入の取り組み（仮題）
福島大学農学群食農学類 准教授 窪田陽介 氏
 - (3) 紅梅夢ファームでのスマート農業技術利用（仮題）
株式会社紅梅夢ファーム 代表取締役 佐藤良一 氏 氏
 - (4) 株式会社セラクの農業 ICT の取り組み（課題）
株式会社セラク みどりクラウド事業部 部長 持田宏平 氏
 - (5) 総合討論
座 長：農研機構東北農業研究センター 生産基盤研究領域長 中山壮一
- 2) 現地見学会及び検討会 8月28日（水） 8:00～12:30
 - (1) 現地見学会
ふくしま逢瀬ワイナリー（福島県郡山市逢瀬町多田野山田原字郷土郷土2番地）
 - (2) 検討会
 - ①夏期研究会テーマに係る各県の現状と課題および外部資金獲得に向けた課題提案等
 - ②令和元年度作業技術研究会（冬期）重点検討事項、ほか

5. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関、試験研究を担う地方独立行政法人、東北農政局、県行政・普及部局、大学、「知」の集積と活用場「東北農業のイノベーション技術創造」研究開発プラットフォーム会員、その他運営責任者が必要と認める者

6. 連絡先

農研機構東北農業研究センター 生産基盤研究領域 長坂善禎
〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4
TEL：019-643-3535, FAX：019-641-7794, E-mail：zentei@affrc.go.jp